

琵琶詩吟名匠録

- 錦琵琶本部 宗家水藤錦穰 176 東京都練馬区旭町三丁目三番 電話(98)四四九八番
- 大和流琵琶 山崎旭萃 宗家光太郎 大阪府高槻市津之江町一丁目一番 電話(7)六五八〇番
- 筑前琵琶 詩吟教授 山元旭錦 166 東京都杉並区成田西一丁目一番 電話(31)六一二二番
- 筑前琵琶 旭邦会 旭邦 旭邦 154 東京都世田谷区梅丘一丁目一番 電話(42)五五六〇番
- 詩吟静風流鳳凰会 旭鳳 旭鳳 112 東京都文京区千石町三丁目三番 電話(4)七三三二番
- 筑前琵琶 日本旭会 押田旭窈 160 東京都新宿区三栄町一丁目一番 電話(33)四五九一〇番
- 師範 柴田旭堂 651 神戸市東灘区上筒井通五丁目二番 電話(大)二六一六番
- 師範 藤巻旭陽 171 東京都豊島区高松町三丁目三番 電話(3)三六四五番
- 大教司 藤巻旭彰 340-01 埼玉県蓮田町御前橋 電話(一)六〇七

- 筑前琵琶橋会師範 旭柳 461 名古屋市中区東外堀町二丁目六番 電話(三)五二六〇番
- 筑前琵琶橋会師範 稲垣旭玲 047 小樽市花園五丁目七番 電話(〇)三五九〇番
- 筑前琵琶橋会師範 板谷旭邑 730 広島市橋本町一〇番一五号 電話(二一)二三九一〇番
- 筑前琵琶橋会師範 田中旭嶺 154 東京都世田谷区野沢四丁目七番 電話(42)〇七四五番
- 大教司 須田旭綱 150 東京都渋谷区宮谷一丁目五二番 電話(4)二二三八番
- 静風流詩吟 琵琶 鳳凰 177 東京都練馬区大泉一丁目四番 電話(三)三〇四〇番
- 筑前琵琶旭紅会 師範 大津旭紅 167 東京都杉並区南荻窪三丁目三番 電話(33)一一〇五番
- 師範 原島旭粧 160 東京都新宿区西新宿三丁目七番 電話(三)五五五五番
- 筑前琵琶日本旭会 師範 河野旭保 802 北九州市小倉区馬場一丁目二番 電話(52)八三四〇番
- 師範 中村旭園 810 福岡市中央区今川三丁目七番 電話(7)〇〇七(7)〇七

- 筑前琵琶橋会事務局 堀田旭甲 444 岡崎市福寿町七七番 電話(三)四四七五番
- 筑前琵琶橋会師範 林田旭城 522 彦根市中央町六丁目三番 電話(三)三二六番
- 筑前琵琶 詩吟教授 石河旭豊穰 464 名古屋市中区徳川町三丁目三番 電話(三)四七七八〇九番
- 筑前琵琶本部 竹下翠風 168 東京都杉並区下高井戸五丁目三番(303)天谷
- 翠琵琶 翠紅会 廣瀬翠紅 187 東京都小平市仲町一丁目一〇番 電話(四)二四三六番
- 筑前琵琶日本旭会 師範 田中旭昇 653 神戸市長田区梅ヶ香町一丁目一〇番 電話(大)〇〇一八番
- 師範 入谷錦鳳 414 伊東市湯川一丁目二番 電話(三)五九二二番
- 日本琵琶振興会本部 師範 鈴木流泉 343 越谷市大成町一丁目三番 電話(八)二二四一三番
- 薩摩琵琶 齊曲会 望月啞江 272 市川市東青野四丁目八番 電話(〇)三三(34)八二九一
- 吟詠 吟舞 菊水流本部 125 東京都葛飾区青戸六丁目二番 電話(三)〇七

- 錦心流琵琶 藤川晴水 330 大宮市桜木町四丁目三番 電話(三)九〇五八番
- 錦心流琵琶 輝水会本部 113 東京都文京区本郷三丁目三番 電話(三)七五七四番
- 錦心流琵琶 輝水会山梨縣支部 輝水会北米支部 支部長 志田錦禪 400 甲府市相生町二丁目四番 電話(35)三三三三番
- 支部長 長谷川錦侯 405 山梨市小原西一丁目一六九番 電話(2)〇一〇一〇番
- 幹事長 近藤錦秋 400 甲府市朝日三丁目十一番 電話(22)八五五七番
- 輝水会本部 支部長 福手錦稜 113 文京区根津二丁目一五二番 電話(三)五七〇八番
- 副理事長 西山錦耕 176 東京都練馬区旭町二丁目二番 電話(98)二二四七番
- 独心自現流 小沢錦弥 116 東京都荒川区荒川三丁目三番 電話(三)三〇七〇番
- 薩調四絃玉山会 千葉玉山 171 東京都豊島区長崎三丁目二番 電話(三)八七一

- 筑前琵琶橋会師範 北村旭良 680 鳥取市片原四丁目二七番 電話(86)二二(22)八七五番
- 筑前琵琶橋会師範 久徳旭蘭 651 神戸市東灘区八幡通五丁目六番 電話(三)二六〇番
- 筑前琵琶橋会師範 佐伯旭瑛 577 東大阪市徳徳町一丁目一八二番 電話(72)一四八二番
- 詩吟 詩舞 花房会 花方旭嶺 141 東京都品川区平塚三丁目六番 電話(四)〇一〇八番
- 大和流琵琶吟楽 師範 安藤光鵬 158 東京都世田谷区東玉川町三丁目三番 電話(四)八二二番
- 筑前琵琶橋会師範 木下旭竜 272-01 千葉県浦安町猫美二丁目五番 電話(〇)五五(51)六四四番
- 師範 佐野旭晴 657 神戸市灘区上河原通三丁目二番 電話(86)五三一九番
- 筑前琵琶大和流琵琶吟 師範 小野旭枝 802 北九州市小倉区米町四丁目一丁目一院(52)三三三三番
- 大和流琵琶吟教授 師範 三木光昭 535 大阪市旭区赤川町四丁目二番 電話(四)八二四九番
- 吟詠教授 吟松会 中村松聲 430 浜松市東区谷町三丁目一〇番 電話(五)七六六〇番

昭和四十八年三月一日発行



集特三月号

故一世宗家橘旭宗師七回忌追善 筑前 日本橋会全国大演奏会

三月四日十時開演第一生命ホールで 全国名流五十名参加 司会東京橋会

近世琵琶界の偉人と呼ばれた 絃聖である橘会初代宗家橘旭宗師が逝かれて早くも七年、師の遺業である日本橋会も再組織されて六年を迎えた。日本橋会では東京橋会司会の下に故一世宗家の七回忌追善のため全国大会大演奏会を三月四日午前十時より東京日比谷の第一生命保険会社大ホールに於て開催される。出演は山崎旭萃、山元旭錦両名を始め松本旭柳、稲垣旭玲、堀田旭甲、板谷旭邑、林田旭城、押田旭葉、佐伯旭瑛等全国的な著名大家の芸豪揃い、久徳旭蘭、山田旭芳、木下旭竜、石河旭豊、北村旭良、小野旭枝、菊地旭蘭、矢吹旭美津、小川旭典、丸山旭莊、城戸旭濤、金子旭昭、島田旭千等古珍と精鋭の巧者達、新鋭には彦根の林田師一門の数名で、東京の檜舞台を初めて踏む名手もある。出演者は東京、大阪、名古屋、広島、京都、彦根、神戸、岡崎、横浜、岐阜、熊本、鳥取、千葉、水戸、神奈川、戸畑、小倉、

番組は午前十時開演第一部が上巻され、一部終ると式典に移る。式はご挨拶に橘会宗家元橘旭宗、専務理事堀田旭甲、東京橋会代表山元旭錦の三氏。続いて功労者表彰で橘会宗家山崎旭萃、同じ山元旭錦、師範松本旭柳、師範事務局長堀田旭甲四氏に功労者表彰状と記念品贈呈が行われ、祝辞を芸の友社鈴木木督士社長が述べて式典は終る。引続いて第二部の演奏が始められ午後七時半終了の予定である。出演者の曲目芸名次の通り。(片断の資格と法山号を省略す) ▲(第一部)番外 加藤清正 斎藤旭麿、飯島旭昂 ▲本龍寺 島田旭千 ▲地震加藤 松居旭松、岩崎旭心、矢野旭峯、加藤旭敏 ▲石田三成 上武旭翠、佐々木旭皓 ▲西郷隆盛 坪内旭鳳、大野旭晴、小川旭典 ▲長柄の秋風 糸日谷旭総 ▲(第二部)舟弁慶 樋口旭秀、堀川旭鶴、絃林田旭城 ▲伽羅の兜 小川 金子旭昭、城戸旭濤 ▲羅生門 寺尾旭吉 ▲電の口 三浦旭峰 ▲西郷隆盛 原田旭鳳、丸山旭豊 ▲賭場旭竜 ▲平野国巨、石河旭津 ▲絃松本旭柳 ▲川中島 押田旭葉 ▲鴨川の霧 北村旭良 ▲別れの盃 大迫旭山 ▲未定 山田旭芳 ▲曲垣平九郎 菊地旭蘭 ▲井伊大老 松村旭奎、木下旭竜、絃山崎旭萃 ▲茨木 板谷旭邑 ▲未定 山元旭錦 ▲新曲落家 山崎旭庄 最後は故一世宗家への追憶を師範級女流絃演奏で上演されるといふ。本会の催しに対し芸の友社が後援することになった。この大会は入場無料で愛好者の来聴を望んでいる。

日本橋会では全国大演奏会に先立ち前日の三日午後宗家の限る聖域多摩霊地へ参拝し、夕五時より高輪の専売公社会館にて総代会を開き協議を重ね、終つて懇親の清

追憶 橘会企画部作詞 故橘旭宗師七回忌 追憶 數島に雅(みや)びの道は多けれど、わけて妙なる琵琶樂は、人倫五帝の教訓(おしえ)をば、歌に伝へて世の人を、清く正しく導ける、礼樂とこそ知られり。故に一世宗家橘旭宗の人は、かかる聖なる業の道、後の世までも遺(のこ)さんと、千々に心を神かれて創(つく)り出しし橘会。世にも傳れし英風は、琵琶に心寄す人の、賞め讃えぬはなかりしが、かりそめならぬ疾風(いたつき)は、天帝君の寿をうばい、永遠(とわ)の眠りに入り給う。移れば變る年月も、はや七年の春秋を、數うる事のうたてさよ、げにや妙なる絃すじの、道は遙けき技(わざ)なれど、たゆまぬ人の呼び交うて、たがいに励む琵琶の道。 へやすらかに眠りたまえる師の君に、ひたすらに手向くる歌聲はよし

重田玉袖氏皆伝 披露琵琶演奏会 練馬区長命寺 幼稚園ホールで (池袋線神井公園駅下車) 三月十日夕 五時より

錦城流決勝大会 創立以来逐年昇天の勢いで発展しつつある山元錦城師宗家の吟詠錦城会は、今や全国に一万数千人の会員を有し吟界の女王と定評されている。同流の第三回吟詠コンクール全国決勝大会が二月二十五日午前十時より東京中央区新富町の東京都勤労福祉会館ホールに於て開催される。大会は三回理事の宣言、選手入場、松尾副理事長の開会の辞、国歌斉唱、丸山副理事長発声吟「富士山」、審査員の紹介並に審査要項の説明があつて審査が開始される。審査員は山元宗家審査長で、委員は夏秋錦徳、山城嶽、丸山城社の総師範、大山藤野、大塚、本村、西川、金子、城戸、本村、谷内口の各総伝師範。審査は初伝、中伝、奥伝、雅号、皆伝の各級に分けて行われ、終つて審査長の講評があつて成績が発表される。優秀者に賞状と賞品が授与される。

豪華盛大な

吟剣詩舞振興会の新年のつどい



(笹川良一会長)

財団法人日本吟剣詩舞振興会(名譽総裁高松宮妃殿下、基金三億円、会員二百三十万人)の新年のつどいは既報の通り一月十三日正午より東京のホテルニューオータニの芙蓉の間に開催された。快晴の好天に笹川良一会長、鎮江夫人、同会幹事役員、地方代表幹部役員等百数十名に、来賓に自治大臣江崎真澄氏を始め文部省文化庁長官、報道関係者等多数が参列し十二時十五分式典が挙げられた。笹川良一会長の御挨拶に始まり、昨年縁綬褒章を受章された諸宮、鈴木阿功芳者へ表彰状並に記念品贈呈が会長の手で行われ、つづいて鈴木氏夫人へ笹川鎮江さんより花束が贈呈された。更に表彰阿功の功勞に寄せて「笹川鎮江さんの格調高い祝詞が新春を飾る。引き続いて47年度全国大会で少年部の優勝者青木さん(十五歳)、団体コンクール優勝の浜心流代表者金井氏の吟が披露された。来賓を代表して江崎自治大臣の祝辞があり更に特別出演の飛田鳳祥さんの吟詠、剣舞、詩舞等が上演されて午

後一時に式典は終り、一同は別室のパーティー祝宴場へ移る。各種の洋酒、日本酒、ジュース、コーラの飲物、数々の洋食佳肴を中央大卓に山積したのを始め、天ぷら、すし、山積の粉、おでん、そば、菓子の各店があり、舞台横には日本酒白鶴の瓶冠り四斗樽が七八本も積まれて一合辨で飲み放題の豪華大盤振舞である。笹川会長が四斗樽の鏡を抜いてサーピスを振りまくと、舞台上では文化庁役員やNHK幹部や名士のお祝演説が続く。お好みの酒を各店回食で腹ごしらえ来賓や会員の落着いたころ福引の抽籤が始まる。特等から五等までの賞品が三十名近くの人名に贈られ、抽籤毎に興味を呼んで拍手を起す大賑いのうちに三時無事閉会となった。

超満員で飾る 雨宮国風師リサ イタルの盛儀

師夫妻の秀技に全観衆酔う

現代吟詠界の權威者で、錦心流琵琶の名人である横濱市の日本国風流吟詠吟舞宗家雨宮国風師(琵琶名水薫水)の芸道六十周年記念のリサイタルは、赤十字献血運動基金奉賛の社会奉仕の一環として去る一月十五日昼の部午後一時より夜の部午後五時より二回興行で横浜駅前スカイ劇場に於て開催された。この日昼の部は正午前より降り出した雨が牡丹雪に変わって烈しく降る悪天候であったが、観衆

雨宮師が訪米

雨宮国風師は国内は勿論だが米國やカナダに多くの会員を有し名聲を轟かしているが、米國ロスアンゼルス国風会が大会を開催されるに当り臨場のため二月七日羽田空港発で渡米し、大会終了後メキシコへ回り各地を観光して三月初旬に帰國される予定と。

国風流全国大会

雨宮国風師宗家の日本国風流吟詠本部、日米吟詠連盟本部の恒例全国大会は、四月二十二日横浜

前田洲月女史の洲月会の新年会

洲月会本部の大幹部で、女流錦心流の古参であり名人と称えられている東京杉並区成田の前田洲月師が主宰する洲月会の新年祝会が一月十三日午後三時より同区阿佐谷南口の料亭「三川」に於て催された。参加者は前田先生始め一門の宮崎洲香、山崎光水、大川玉舟の幹部級以下会員十数名、来賓として招待の稲垣洲路、詩吟家矢古宇秀穂、芸の友社鈴木社長並に息女喜美子の四氏が出席された。席上山崎光水氏が前田師に代って新年の挨拶されたのに対し、鈴木社長が来賓代表として「前田師



(前田洲月師)

の芸風を讀み、コンクールで二位、二位と上昇入賞された師の愛弟子である宮崎洲香さんに例に會員を激励して洲月会の益々発展と一同の御健康を祈る」と御札の謝辭を述べた。稲垣さんの発声で乾杯を上げて祝宴が開かれた。所収しと並べられた山海の珍味佳肴に、ビール、酒、ジュース、コーラの飲物で宴は和やかに進み、稲垣さんの吟(白楽天)を皮切りに、宮崎

錦城会東京本部 初吟会は大人気

山元錦城師宗家の錦城会東京本部主催の四十八年度初吟会は、一月十五日(成人の日)午前十時より中央区新富町の東京勤勞福祉会館に於て開催され、都内の各支部、道場、吟詠部、教場所属の會員總伝級以下三百余名、指導部の準師範二十名、総本部より山元宗家、丸山城社総師範以下十数名の高級幹部が出演された。開演は浜野理事長の開会の辭、国歌斉唱大合唱「富士山」に始まり、合吟連吟五十六題が上演され、挨拶の部、準師範の部、皆伝の部、準師範の部、準師範の部の独吟と連吟八十五題が吟じられ、熱烈な意気こもる巧節で大衆に好感され、更に総本部幹部連の好調な吟風は愛好者を深感させ、宗家の吟詠は魅力溢るる至芸で満場を酔わした。この日悪天候ながら盛會であった。

鶴田錦史名人 香港初公演へ

数年前米國ニューヨークへの初出演で大成功を収め、邦楽琵琶の真価を全世界に認識させた名人鶴田錦史師は、以来毎年数度に亘り欧米各国へ招かれ公演し、その都度激賞を博しているが、今回初めて香港より招かれ二月二十五日頃に出発される。香港は世界各國人の住む租界地で各國名産の集散地で東洋屈指の繁華街である。また中国には古くから琵琶の愛好者も居られる事と鶴田名人の至芸には興味深く関心を持つ者が多いと察しられ成果を期待される。帰國は三月月上旬頃の予定である。

重田玉袖氏の 皆伝披露琵琶會

三月十日夕五時 長命寺幼稚園で

錦心流琵琶の異才大家と定評の京北琵琶協合理事長千葉玉袖師の高弟重田玉袖氏が、その優技を認められ皆伝に昇格されたので、その披露琵琶演奏會を三月十五日夕五時より練馬区の名刹長命寺の幼稚園ホールに於て開催される。当日は京北協会の後援となり恩師の千葉玉袖師と代表幹部連、輝水会より輝錦司師外名手が賛助として出演される外、日本舞踊界の名流花柳徳次海、花柳徳沙登の河師と童謡に重田明子嬢が協賛出演される。また吟詠界よりも磯部遊風さん外三名が賛助で出場される

琵琶研精會公演

3月24日午後二時 第一証券ホール

東京琵琶界の名物となっている琵琶研精會は、二十数年前の終戦後の昭和二十三年に在京各派の名手集団で結成されたもの、会名や會員も替って現在に至り茲に創立二十五周年を迎えた。同日午後二時を記念し三月二十四日午後二時より日本橋通の第一証券ホールにて記念公演を開く。新鋭の花形水藤五郎氏と都師一門の若手女流数名、藤巻師一家の三精鏡で四曲を

前奏させ、会の同人七名が揃って舞台上に立ち御挨拶を述べられて本番の演奏に移るが、当日賛助として京都の田中鵬水、矢吹華水両人が筑前水也田流で「田村郎名残の花」を演奏される予定である。なお琵琶終了後に同人七師は記念特別番組として裏芸(かくし芸)を各自披露される事となり参會大衆に充分に楽しんでもらう仕組で人氣の盛り上りを期待している。番組は

- 青葉の笛 高久穂區、齋藤穂積、大知里穂仙、絃都錦穂、綱錦藤巻、旭陽、藤巻旭彰、藤巻旭朋、絃都、卷旭鴻、小絃吾妻江風、扇の的、阿内穂美、大場穂苑、高久穂芳、絃都、修善寺物語「桂」 水藤五郎、ごあいさつ 同人一同、電の口、都錦穂、彰義隊、仲川秀邦、錦の木、輝錦司、環の浦、藤巻旭鴻、田村郎(賛助)、京都矢吹華水、田中鵬水、舟舟慶、古田耕水、お市の方、水藤錦穂、大塚彦七、吾妻江風。
- ▽記念会特別番組 司会水藤五郎特別出演 春日とよ文、本木壽以、▲磯節 輝錦司、本田節、仲川秀邦、▲檜さび 吉田耕水、▲山中節 都錦穂、▲小唄 吾妻江風、▲柳の中笠の内 水藤錦穂、▲都々逸 藤巻旭鴻(以上)

名匠藤巻師一門の 旭鴻會の演奏會

3月29日11時半 第一証券ホール

東京の琵琶一家と全国的に有名

な筑前琵琶の名匠藤巻旭鴻師は、會員の技術向上を図るため三月二十九日午前十一時半より夜六時半まで日本橋三越前の第一証券ホールに於て琵琶演奏會を開催される。上演曲は十九題であるが、その内には筑前琵琶で「義経の一生」を十曲場に分け、解説入りスライド映写を活用演出するなど琵琶界では珍らしい場面を展開され人氣を呼ぶ事となる。出演者は藤巻旭鴻師、旭陽、旭彰、旭星の一家に、名匠大津旭紅始め大阪、鹿屋島よりの新鋭名手と一門の中堅並に大津師門下の精鋭組、水藤五郎氏などで活気に満ちた演技が期待される。番組は

- 五絃段 全員、桃太郎 藤巻智恵子、絃林田、良寛さん 永野光、絃、絃旭陽、秋風故郷山 古川旭神、絃藤巻旭彰、一茶 藤巻旭陽、絃松原、林田、月に思ふ 古川旭冷、絃旭彰、源義経の一生 解説水藤五郎、スライド映写演出、①伏見の吹雪 柴田、②五条橋 清浦田、③忠度、内田、④若き致盛、藤巻、⑤那須与市 上原、⑥環の黒田、⑦大物の浦 松元、⑧舞扇鶴ヶ岡 松沢、⑨安宅の関 黒田、⑩阿久川 大野。以上絃は藤巻旭鴻師、旭陽、旭彰の三師、義士の本懐、藤巻旭陽、坂本竜馬、竹本旭将、お蝶夫人、松永旭島、立方福田美代子、▲怨の能面 一泉旭哉、▲茶道松風の曲 藤巻旭星、お手上原和仙社中、絃大津旭紅、▲吉野山懷古 林田旭史、立方花月美紀香、▲隅田川(上) 原田旭鳳、▲隅田川(下) 吉田旭泉、▲二〇三高地 藤

錦心流琵琶界代表的の大家と全國に名高い新潟市の北堀省水師は、故名人輝錦師の親教も受けられた巧者で、往年の一水会全国大会では満堂の聴衆より名人とまで賞讃されたが、年齢には勝てず近年静かに過されているので、門下の人達が先生を慰める意味の演奏會を企画されていると温かいニュースがある。この計画は三月春分の日頃に実現の模様である。

(北堀省水師)

札幌の内山師が ハワイを観光へ

北海道吟界の開拓者で、錦心流琵琶の大家である内山裕水師は、新年から「鶴巢」と改名し、鶴派名門の一員となり、新春一月七日東京イイノホールで開かれた渡辺長吟師リサイタルに琵琶本能寺にて出演し大拍手を受け成功した。師は、一週間東京に滞在して帰札されたが、二月月上旬ハワイ観光視察旅行し、帰途東京に立寄られた。

### 洲鳳会館の披露

大館師門下の逸才で琵琶と詩吟の教授であり、琵琶楽コンクールに於て二位、三位に再三入賞された優技者東京新宿区新宿の山田洲鳳師は、昨年六月以来居宅を兼ねた洋風四階建ての会館を新築中であつたが、年末に完成、洲鳳会館と命名し一月十四日午後二時より同会館三階広場に有志三十余名を招待して完成披露の祝宴を催した。

出席の主な者は大館洲楓(代理)、辻靖剛、松田静水夫妻、芸の友鈴木蒼士、押田旭翁、原島旭翁、望月野江、三田村錦霞、鈴木流泉、平井潤誠、中村洲心、松崎洲陵、彼ノ矢洲友、弘沢雨木、稲垣洲玲、浅野晴風(代理山下)、菊水流代表中村の各氏と他約十名である。

望月師司会の下に、山田洲楓の挨拶があり、鈴木流泉の音頭で祝の乾盃があげられ開宴、新設舞台開き第一声を流泉師の「名月逢坂山」で幕をあげた。続いて和やかなうちに祝盃が重ねられ、佳者に舌鼓を打ち歓談に花が咲き賑つた。山田師より来賓一同へ記念品を贈呈された。

### 輝水会の新年会

錦心流輝水の輝水会本部主催の恒例による新年会は、一月二十二日故宗家輝錦凌師の命日に本郷の香風寮に於て午後三時より開かれた。主催側は、未亡人立枝女史を始め後継者と目される輝錦師、吉川錦覚理事長、辺見錦舟幹事長

西山錦耕、都錦徳、伊藤錦貴、小沢錦弥、稗田、浪江の各会員と錦徳会員数名。来賓には水藤枝水、戸谷澤水、前田洲月、仲川秀邦、杉本淳水、前田快枝、重田玉袖、水藤錦霞、水藤五郎、重田五郎、山口夫人、山崎光水、鈴木喜美子、諸氏他数名が出席された。

例により謡初めは西山氏の「静御前」を先番に、前田快枝嬢(六歳)の吟「結婚祝賀の詩」で、その巧みさに一同を驚かせた。三番手には昨秋の琵琶コンクールで二位入賞の宮崎さんの「白虎隊」、次が都さんの得意曲「井伊大老」、友吉名人の「村上喜剣」、小沢大家の「乃木將軍」と四人の巧技が続いて愛好者感激させる。更に東北協会の新鋭重田氏(舟升彦)、輝水会代表錦師の吟詠(富士山)、最後は一本会本部理事山口氏の「羅生門」の熟巧演で拍手の裡に謡初めは終了し少憩。本部吉川理事長の新年挨拶について山口速水師乾盃の音頭で祝盃を挙げ開宴、鈴木流泉の友社長が来賓を代表して御礼の謝辞で輝水会の発展と参列諸員の健康と奮闘を祈ると述べ、祝盃を重ねる内に水藤錦霞さんの新年ご挨拶やら余興の芸鏡べに移り、民謡、俗歌、台詞、浪曲競演と賑やかに次々と出る。山海の珍珠に舌鼓を打つ五十余名の主宰一同は笑いのうちに満足の果しみであった。余興の秀逸は友吉師と洲月師の浪曲、都さんの山中節、小沢師の諸芸、千葉師のセリフ等

### 菊水流新年初吟と無初めの盛況



(永田咏混師)

が耳朶に残り、錦師のお附芸伊藤慶の美声が印象深かった。歓を尽して八時近く散会された。

東京に於ける吟詠吟舞界の権威である菊水流本部の四十八年度新年初吟舞初めの会は、一月二十七日午後二時より葛飾区民会館五階大ホールに於て開催され、菅根悠光会長、永田咏混宗家始め役員、会員等五十余名に來賓十數名が出席し、全会員にて「一會詩」合吟にて開幕、独吟、舞吟等四十題が続いたのち吟舞の昇段者錦士、師範並に支部長を含め約四十余名名の証状、標章版を会長と宗家より一人毎に授与され、会長の挨拶につづいて区会議員藤井、竹中両氏よりお祝いの言葉が贈られて小憩、引続き吟舞に移り牙えた演技が数番観客を喜ませ、更に吟と舞の競演二十余番が上演されて参会者一同の拍手を浴び、最後は来賓諸氏の吟や祝辞で終幕を飾ったが、会員の女性には華やかな盛装者も多く、初春の気分と晴れの昇段に輝く笑顔で和やかなが目立った。終演後新年を兼ねた祝宴が開かれ、会長、宗家に対する感謝と菊水流の弥栄を祝つて賑つた。

### 浅野晴風師の晴風新春演奏会

東京の琵琶界に高名な浅野晴風師の演奏会は、一月二十一日午後一時より杉並区立高円寺会館にて催され、浅野会長、大関英子、山下晴楓、若林晴隆、加藤錦陽、青木晴城、原島晴洲、坂入晴峰の同会幹部と、賛助に鈴木流泉、山崎典水、萩野甲水、望月野江の四名流、吟界の花形浜松の中村松声さん、渡辺秋草、佐藤青苑、河西青山、西野青清諸氏が出演された。当日は陽春を思わせるような快晴

◎写真は前田洲月師の洲月会の新年度新年会(記事は二面)



### 東都旭会が誕生

筑前琵琶の旭会は全国の都市毎に設立され、特に大阪には三つの旭会が組織されているのに首都東京には唯一の旭会しかない。昨冬来同会役員藤巻旭翁師より東都旭会創立の申請を本部へ提出して許可となり一月一日付で正式に創立発足した。会長藤巻旭翁師で会員二十名である。

### 菅沼響水師就任

錦心流琵琶一水会名古屋支部は昨秋稲葉葵水支部長の逝去にて支部長欠員のままであったが、一月四日総会を開き、支部長選挙委員り信用厚い社交家である。



(菅沼響水師)

### 静岡の森師が改号

静岡市琵琶界の大家森鶴堂師は今回吟詠号を「赤心流鶴翁」と改号された。

### 新築の洲鳳会館で

### 振興会の新年会

初舞台踏む各派の名手喜ぶ

大館派の琵琶の名手で、吟詠界の人義者である山田洲鳳師は、能筆と義侠の礼節を以て町内の衆望を荷う名士であるが、昨年来新築中の洲鳳会館が完成したのを機会に、日本琵琶振興会々長鈴木流泉師が多年に亘り琵琶の普及発展に尽力されておられる義心に感激し、毎月開催される演奏会場に同館の三階広間使用を快諾され、振興会の新年初会より開催となった。



(鈴木流泉師)

会場は畳三十畳敷の日本間に置舞台があり、別に控え間と廊下と湯呑所があり百余名収容が出来る清々し青畳と見晴しが良く新宿御死に近い。振興会の新年会は一月二十八日午後一時より快晴ながら大寒を思わせる日であったが、会長鈴木流泉師の多年の積徳の現れか筑前、薩摩、錦心各派の名手並に吟界の愛好者等五十余名が参会され、寒中の会としては盛況であった。舞台開きの第一声は先着の筑前派の女流佐藤旭天紅、花方旭路、井坂旭長三者合奏「関ヶ原」を序番に、詩吟、物語琵琶、流泉

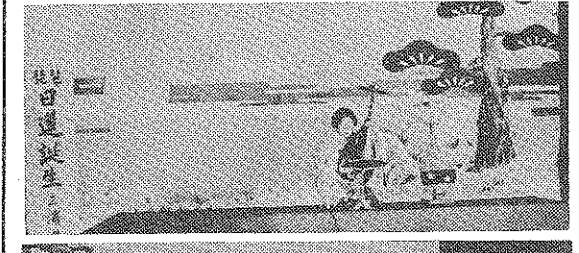
### 江頭法輪老師が邦楽舞踊公演会

五月頃東京で

京都に在る全日本聖徳会本部主幹の江頭法輪師(八十五歳)は、明治四十一年に郷里久留米より東上し、薩摩琵琶全盛時代の東京に於て僅か數名の筑前琵琶師と共に

筑前琵琶の発展普及に活躍された斯道の大先輩である。その後京都や神戸へ移住され普及に尽力し宗教琵琶宗家と名乗られ、朝鮮や満洲でも大活躍されたが、満洲大連に滞留中に当時の関東軍司令官本庄陸軍大將の知遇を受け、將軍の仁徳に深く敬慕され逝去後も墓参を怠らない。大連時代に日本憲法の恩神聖徳太子の御遺徳に深感し尊崇してより仏陀信仰心を深め、戦後全日本聖徳会を起し一意その太子遺徳推進に尽力され、今日までに聖徳太子尊像十体を仏師に依頼創作して京都、広島、長崎、久留米等に奉安寄進されて世界平和の祈願をされている。この間老師は京都に給本山のある各仏教の門跡や貴主と親交し、元衆議院議長

### 三浦蓮水師の演奏舞台面



(写真説明) 昨秋西宮市文化会が三浦蓮水師の琵琶演奏会を催した。蓮水師は、この演奏会に於て、松本淳水、水藤錦霞、山崎典水、萩野甲水、望月野江の四名流、吟界の花形浜松の中村松声さん、渡辺秋草、佐藤青苑、河西青山、西野青清諸氏が出演された。当日は陽春を思わせるような快晴

### 紅会公演は四月

東京名物の筑前琵琶紅会の公演は四月二十三日越劇場で開くと。

### 山元錦城師朗詠の東芝レコード吹込み

「雲流るる果てに」は、出征兵士の母恋しの親子戦没学生の手記「雲流るる果て」は、出征兵士の母恋しの親子

日時 三月二十四日(午後二時開演)  
会場 日本橋 第一証券ホール

### 琵琶研精会公演

創立二十五周年記念  
主催 琵琶研精会

### お知らせ

私宅は今回新築しますので二月中旬より五月末迄一時仮住居となりますので私また芸の友社宛へ通信は左記へお願い申し上げます。

東京都練馬区豊玉北五ノ十一  
赤津工務店気付 鈴木へ  
電話は(03)40135 赤津  
電話は急用以外は御遠慮を

### 石坂鶴朋師放送

鶴田名人門下の逸才で、気品ある芸風の達人と定評の石坂鶴朋(前名南水)師は、二月三日NHKラジオ第二で午後一時十分より琵琶「敦盛」を演奏放送された。師のこの曲は千研万磨の労作程まつて精緻その物で素晴らしいと視聴愛聴家より賞讃の声が高い。

写真説明  
昨秋西宮市文化会が三浦蓮水師の琵琶演奏会を催した。蓮水師は、この演奏会に於て、松本淳水、水藤錦霞、山崎典水、萩野甲水、望月野江の四名流、吟界の花形浜松の中村松声さん、渡辺秋草、佐藤青苑、河西青山、西野青清諸氏が出演された。当日は陽春を思わせるような快晴

一水会富山支部  
新年議初の会

富山市の名士で政財界に信望厚い田中金庫会社長長田中重次氏(歴水)が支部長の一水会富山支部では、一月十五日午前十時より午後五時まで同市山王町の山王屋で新年議初めを催した。出演者は若林盛水氏を序香に松本和、杉浦鍾水、磯波瑠水、高橋環水、石瀬霜風、橋本波水、星山溪水、岸本洲峯、長南旭秀、細田辰水、竹田峯水、広田緑水、川村高水、田中愛水、戸田頌水、田川富峯、田中眞水、吉野洲水、水谷充水諸氏の順演力奏が続ぎ、最後に田中歴水支部長が「新曲俊寛」を熱演し一同に感銘を深からしめて終る。終演後新年祝宴を開き春杯を重ねて健康と多幸を祝し合った。富山支部春の大会は五月三日午前十時より山王町日枝神社会館にて催し、来賓に一水会本部の小山田賞水会長、秋嶺水副会長の招待して行予定である。

江頭法輪師が長崎へ  
聖徳太子尊像寄進す

京都の全日本聖徳会本部の江頭法輪師は、世界平和祈願の苦心より和の尊像聖徳太子像を全国で十カ所に寄進奉安されているが、今回は広島市と同じく原爆の被害に遭難された長崎市へも寄進され、平和公園国際文化博物館の庭園に尊像奉安殿を建立し十一月三日除幕式が行われた。当日諸行事については奉賛会代表亀川法泉師一門

一水会の新年宴

錦心流琵琶一水会本部の新年交礼宴会は、一月六日上野の本牧亭食堂宴会場で開き、小山田本部会長の始め本部役員並に支部役員と会員等七十余名出席して盛大に催され、同流の発展を祝福された。

土橋会長の書が  
大玄書展へ出品

横須賀の四叔富士会々長の土橋水師は、多年郵政事務に勤め朝筆家で知られているが、一月十二日より十七日迄東京上野公園内の東京都美術館で開催された第十四回大玄書道展覧会への出品が入選して書家の榮を飾った。

病軀の野尻攝水師  
テレビの野外演奏

「山科の別れ」を

大阪琵琶界の長老で針灸術の名医として名声高い野尻攝水師は、数年前より糖尿病、肥大病で静養中であるが、客年十二月九日午後三時より四時迄の大阪朝日放送司会のABC-TVワイドの近畿並に西日本へのテレビ放送に出演を望まれ本へのテレビ放送に出演を望まれ大石郎の野外演奏で「山科の別れ」一曲を演奏された由で、後日この場面が放送され視聴者より好評を受けた事を病床で知り老心に感涙に咽んだ。師の出演の本心は一この出演が幾分でも琵琶の発

展に貢献となればとの心境からと的情熱とは見上げた心根である。

横須賀連盟弾初会

人望高い温厚の紳士山田幻水師会長の横須賀琵琶連盟の新年弾初め会は、一月十四日同市上町の料亭立花で開かれ、山田会長、平野鍾水、曾我竜城、齋藤珠水、石井桑水、土橋水師、鈴木辰水、安西恵水、酒井峯水、瀬谷香水、末吉希水、小保内真水、石井志水、齋藤榮二、若林旭洋、本庄旭燦、大坪春風、坂井田鉦政の諸氏出席され各自弾き初めて新春の氣勢をあげ、終演後新年の祝宴を交した。同日会員である四叔富士会の水橋水会長は連盟理事に推された。

邦楽と邦舞の会へ  
嶺旭蝶師協賛出演

四十八年新春の一月二十七日夜福岡市立少年文化会館にて催された青少年に贈る邦楽と邦舞の会は、長唄、舞踊、筑前琵琶が上演され、各界名手の出演で賑わったが、琵琶は博多旭会の巨匠嶺旭蝶女史作曲の「新平家物語」の新作品で、出演は嶺師を主軸に西山、井上、川上、安石、渡部、青山、後藤、川野、相馬の会員で好評を受く。

丸山旭壯氏移転

吟詠錦城会本部の大幹部で筑前琵琶東京橋会幹事の丸山城壯氏は、十一月一日神奈川県川崎市多摩区岡上一五三五七へ移転した。電話(098)五七八八番

琵琶詩吟名匠録

日本琵琶楽協会

日本琵琶楽協会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(03)三七七八九番  
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(03)三七七八九番  
薩摩琵琶正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(03)三七七八九番  
理事 長 辻 靖 剛  
自 宅 185 国分寺市東元町三番三 事務所 港区西新橋一丁目一ノ七  
鶴派琵琶錦史会本部 会 長 鶴 田 錦 史  
136 東京都江東区亀戸三ノ丸一ノ二 電話(03)六四三三二番  
大館派琵琶洲楓会本部 家 元 大 館 洲 楓  
150 東京都渋谷区渋谷一丁目六ノ四 電話(03)四〇四九一三番  
錦心流琵琶教授 静水会 本 部 松 田 靜 水  
145 東京都大田区南千束二ノ三ノ三 電話(03)七〇七〇七〇番  
錦心流琵琶 水 会 本 部  
112 東京都文京区大塚五ノ六ノ二 電話(03)四四六一番  
小 山 田 賞 水  
112 東京都文京区大塚五ノ六ノ二 電話(03)四四六一番  
日本国風流詩吟 宗 家 風 流 詩 吟  
横濱市中区弥生町三ノ三〇 電話(045)三二五八番

繼摩琵琶錦水会本部 吉水流家 水 錦 翁  
153 東京都目黒区中町四ノ二 電話(03)六九三六六番  
薩摩正派岳城流琵琶 城 山 会 本 部  
105 東京都港区芝公園三ノ五ノ三 電話(03)四四一〇七三番  
岳城流琵琶、詩吟一誠会 岳 英 伊 藤 史 四 郎  
145 東京都目黒区久が原一ノ七 電話(03)三八二二番  
前 田 秋 声  
141 東京都品川区西五反田四ノ八 電話(03)八三三三三番  
鶴派琵琶鶴心会 会 長 友 吉 鶴 心  
111 東京都台東区浅草二丁目一ノ六 電話(03)四二二五二番  
鶴派琵琶鶴朋会教授所 会 長 石 坂 鶴 朋  
332 川口市峯六〇〇 電話(03)二三八三三番  
琵琶、詩吟教授 岳 俊 内 山 鶴 崇  
060 札幌市中央区大通西一丁目二丁目 共栄(マシ)ビル八号 電話(011)773番  
錦心流琵琶教授 本 部 廣 瀬 徹 水  
573 大阪府枚方市上島東町四ノ四 電話(072)773番  
錦心流蓮水会 会 主 三 浦 蓮 水  
662 西宮市羽衣町七ノ三四 電話(078)333番  
古 水 針 谷 詩 吟 錦 古  
370 高崎市岩鼻町二丁目四七 電話(027)30006番

錦心流大館派教授 前 田 洲 月  
166 東京都杉並区成田東手一ノ二〇 電話(03)三三三三四番  
琵琶、詩吟教授 洲 会 桑 名 洲 聖  
108 東京都港区白金一ノ一七 電話(03)三六一七番  
大館派琵琶、詩吟 大 館 派 琵琶、詩 吟  
359 埼玉県所沢市日吉町三ノ三 電話(042)3175番  
大館派琵琶、詩吟 稲 垣 洲 玲  
154 東京都世田谷区梅丘一ノ一六 電話(03)四七五七五番  
錦心流洲楓会 松 崎 洲 陵  
133 東京都江川区東小岩一ノ六 電話(03)五五五六六番  
大館派琵琶、詩吟 洲 会 山 田 洲 鳳  
160 東京都新宿区新宿一ノ四ノ九 電話(03)七三六六ノ七番  
錦心流大館派琵琶 彼 乃 矢 洲 友  
150 東京都渋谷区本町五ノ二 電話(03)三五五三番  
錦心流大館派 中 村 洲 心  
166 東京都杉並区富田寺南三ノ一 電話(03)七九六〇番  
錦心流琵琶 島 田 春 水  
141 東京都品川区小山手一丁目三 電話(03)九六一八番  
日本錦古流皆伝教師 四 方 田 錦 隆  
375 藤岡市古坂町二丁目四六 電話(027)2374番

薩摩琵琶 古 家 絃 風  
124 東京都葛飾区立石五ノ二 電話(03)五七三三九番  
薩摩琵琶 遠 藤 鶴 東  
280 千葉県市川市登戸四ノ九ノ二 電話(042)4901番  
薩摩琵琶、正絃会 須 田 誠 舟  
104 東京都中央区銀座六ノ六ノ一五 電話(03)九八五七番  
吟詠 赤 心 流 家 元  
420 静岡県西草薙町三ノ三 電話(054)53147番  
正派薩摩琵琶詩吟 最 上 穂 洲  
031 八戸市内丸九十一 電話(017)八七五番  
薩摩琵琶、詩吟晴風会 会 長 浅 野 晴 風  
164 東京都中野区中野二ノ五ノ六 電話(03)八九二二番  
玄 象 会 弘 沢 雨 水  
113 東京都文京区西片町二ノ二四ノ二 電話(03)811551番  
錦心流琵琶 北 堀 省 水  
951 新潟市西堀前通七番町 電話(025)3472番  
幹事長 戸 谷 曙 水  
110 東京都台東区下谷三ノ八ノ九 電話(03)3111番  
錦心流琵琶遠水会 会 長 山 口 速 水  
116 東京都荒川区西日暮里一ノ三 電話(03)9193番

錦心流琵琶教授 吉 野 洲 水  
916 福井県鯖江市本町二丁目 電話(075)51004四番  
北陸琵琶同好会本部 会 長 田 中 歴 水  
930 富山市太田口通一丁目六 電話(076)21531番  
錦心流琵琶、詩吟教授 会 長 田 中 歴 水  
920 金沢市天神町二丁目六ノ三 電話(076)31535八番  
錦心流琵琶 奥 村 慧 水  
456 名古屋市熱田区千代田町一 電話(052)310三〇六番  
錦心流琵琶 加 藤 錦 陽  
181 三鷹市井の頭三ノ一九ノ六 電話(03)3437九六五番  
鎌倉琵琶 会 長 我 龍 城  
248 鎌倉市長谷一丁目一ノ三 電話(044)9025番  
錦心流琵琶 愛 吟 会 山 田 幻 水  
237 横須賀市船越町一ノ五〇 電話(046)367六番  
錦心流琵琶教授 会 長 石 井 桑 水  
249 横浜市磯山三丁目三ノ三 電話(045)86八九七七六番  
錦心流琵琶親誠会 会 長 石 井 桑 水  
238 横須賀市公郷町二ノ一〇 電話(046)6八六一番  
琵琶、国風流詩吟 国 風 高 橋 肆 水  
233 横濱市南区大岡町三ノ三 電話(045)46八1番

精密部品加工業(腕時計部品)

株式会社 平井精密工業  
ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売  
本社 所沢市日吉町17-13 電 0429(22)3175  
工場 所沢市荒幡218 電 0429(22)3660  
社長 平井 円吉(洲誠)

株式会社 戸谷染料商店  
社長 戸谷 曙 水  
本社 東京都台東区下谷2丁目8の9 電話(873)3111,3112,3113,3114,3115  
工場 埼玉県草加市吉町1丁目5の21番地 電話 草加0489 ②4955番

最古の傳統と最高の技術  
薩摩琵琶 専門製作  
附属品一式  
創業明治十一年  
石田琵琶店  
東京都港区芝公園四丁目八番地  
電話(03)654八四八番  
西久保巴町電停徒歩大通り  
愛吟集 各定価 400円  
送料 55円

お酒と新鮮魚  
大衆的実質酒場  
荒井屋  
友吉 健ちゃん  
東京浅草雷門横  
電話(84)四二五1番

筑前琵琶製作  
三田村 琵琶糸  
NHK放送センター1西口前  
三田村楽器店  
電話(046)六八二二番